

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

近年、地震や豪雨災害が頻発し、土木建設事業者への防災、災害復旧、復興への期待は大きく、迅速、的確に対応できる人材の確保・育成を図り、人材が集う魅力ある職場実現に取り組む。また、環境に優しく安全確保と生産性向上に資する省エネタイプの高効率重機の導入を進める。さらに、自社が持つ技術と人材に地域ブランドの強みも加え農業分野にも注力し、少数精鋭で地域に愛され、なくてはならないナンバーワン企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	人材育成の推進(一級土木施工管理技士)	資格取得者数 2023年6人→2026年7人
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	省エネタイプの高効率重機の導入促進	導入台数 2023年8台→2026年10台
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	農業分野における売上及び生産性の向上	農業分野の企業収益割合 2023年5%→2026年10%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

災害が頻発する環境の中にあって、これまで以上に関係建設事業者、業界、行政、地域団体等と連携を深める。また、従業員の資質向上と働く環境の改善を進め、人が集う魅力ある職場実現に取組み、地域に愛され、役立つ企業として地域貢献していく。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	人材育成の推進(一級土木施工管理技士)	資格取得者数 2020年5人→2023年7人
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	人材が集う魅力ある職場実現を目指し資格取得者増に積極的に取り組んでいるが、資格を有する高齢者の退職や受験するも合格しなかった社員もあり目標数に届かなかった。	2023年6人
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	省エネタイプの高効率重機の導入促進	導入台数 2020年5台→2023年7台
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	事業量が順調に伸びたことや、燃料費の高騰等もあり省エネタイプの高効率重機に転換を進めた結果、目標以上に達成することができた。	2023年8台
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	農業分野における売上及び生産性の向上	農業分野の企業収益割合 2020年0%→2023年10%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	農業分野にも力を入れるようにしているが、昨今の人件費コストの上昇や農業資材の高騰等で計画通りに進まなかった。	2023年5%

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。